

西
西
條
郡
地
誌

私立西
西
條
郡
教
育
會
編
輯

全

特31

319

025931-000-1

特31-319

西西条郡地誌

私立西西条郡教育会/編

M25

ADC-3505



特21
17

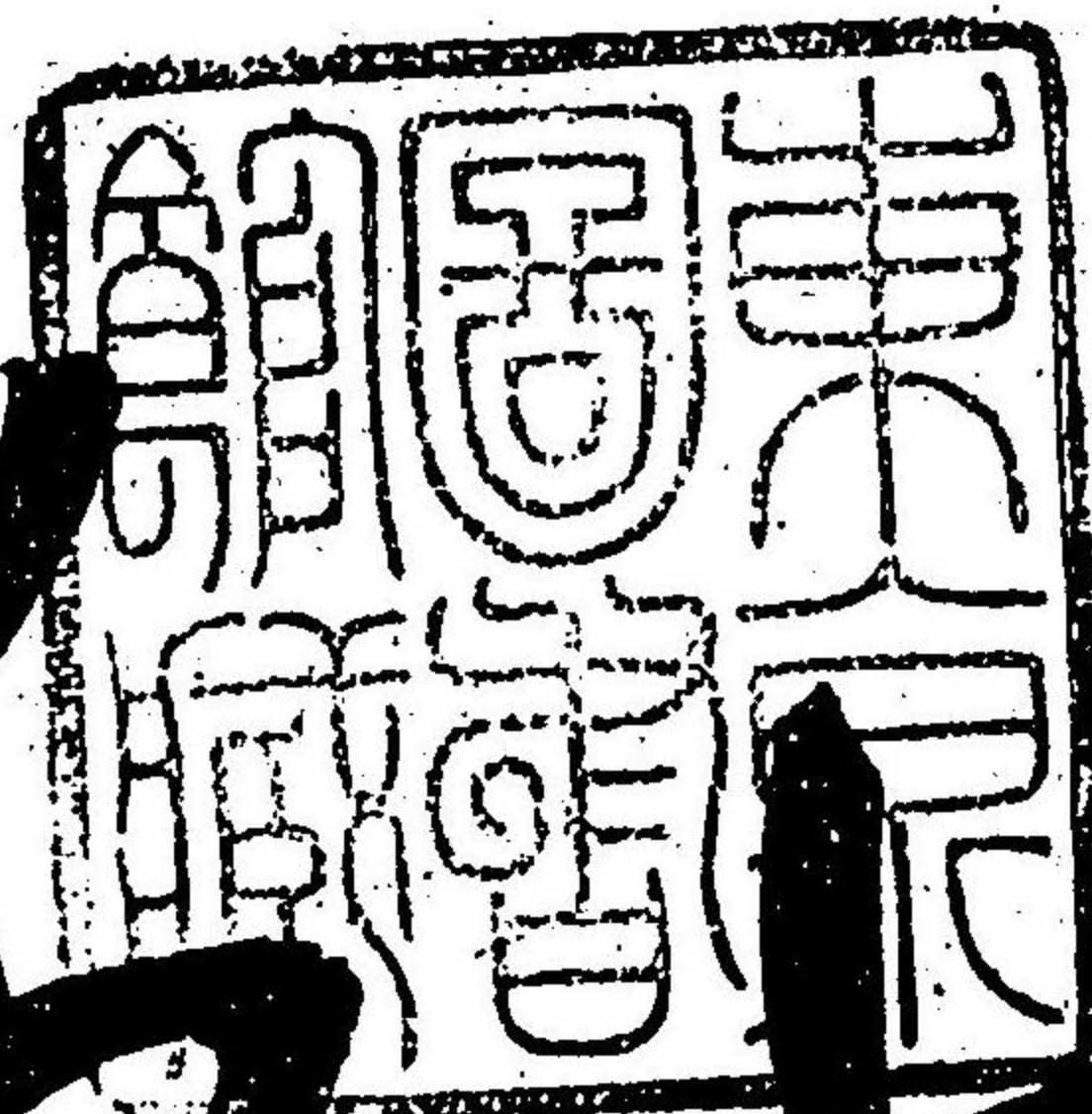
心水

手書



特31
319

山如



清秀



壬辰如月

久山小澤泰郡



西西條郡地誌

緒言

一此書ハ本郡小學生徒ニ地理ヲ教授ス
ルノ資ニ供センガタメ會員齋藤敬止
氏ニ囑托シテ編纂セシメタルモノナ
リ
一此書固ト小學生徒用ヲ目的トシテ編
纂セシモノナレバカメテ記事ヲ簡約

ニシ文章ヲ平易ニセリ其古蹟ノ如キ
 荒唐信シ難キモノハ一切之ヲ省ケリ
 一反別地價戸口等ハ明治二十四年末ノ
 調査ニヨル

明治二十五年二月

私立西西條郡教育會

西西條郡地誌

目次

- | | |
|----------|--------|
| (一) 沿革 | (二) 疆域 |
| (三) 廣袤 | (四) 區劃 |
| (五) 田圃 | (六) 戸口 |
| (七) 地勢地味 | (八) 氣候 |
| (九) 山嶽 | (〇) 山林 |
| (二) 原野 | (三) 河流 |
| (三) 有名村落 | (四) 道路 |
| (五) 神社 | (六) 佛閣 |
| (七) 生業 | (八) 産物 |

(九) 鑛山
(三) 古跡
(三) 溫泉
(五) 人物

(六) 人情風俗
(三) 奇景
(四) 瀑布

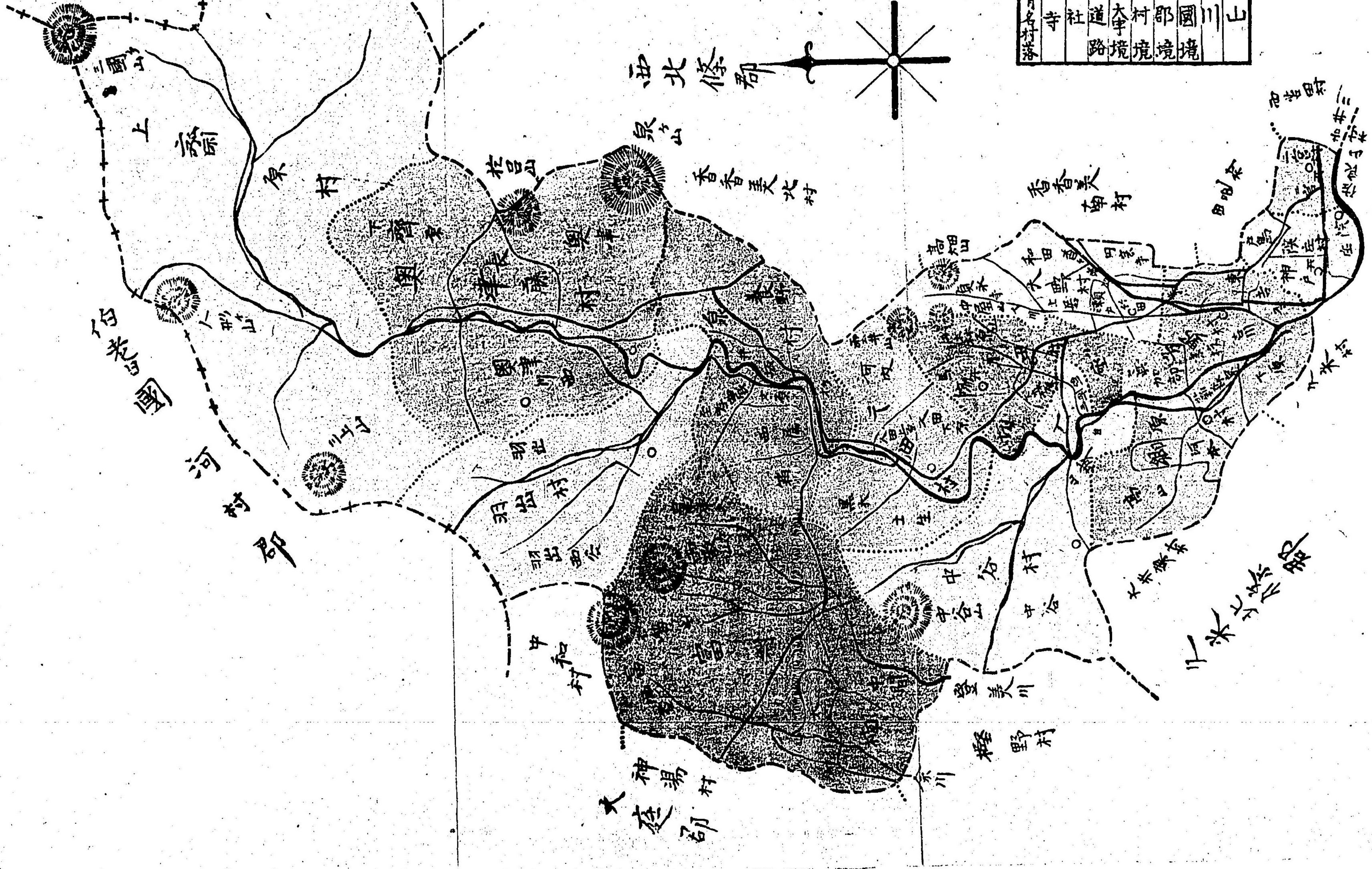
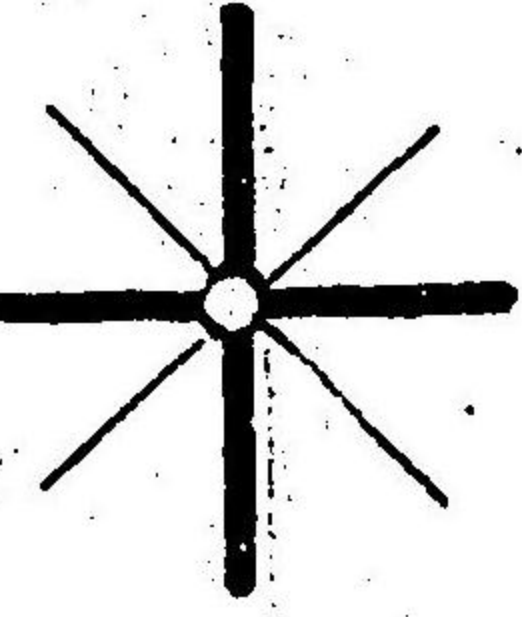
國界
郡界
村界

東北條郡

加茂村

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寺	社	道	本	村	郡	國	川	山	
有名村落		路	境	境	境	境			

西北條郡



上齊

原村

花山

泉山

香香美北村

梅村

白米田

河村

郡

羽出村

中和村

大庭

野村

中谷

中谷山

中谷村

登美川

野村

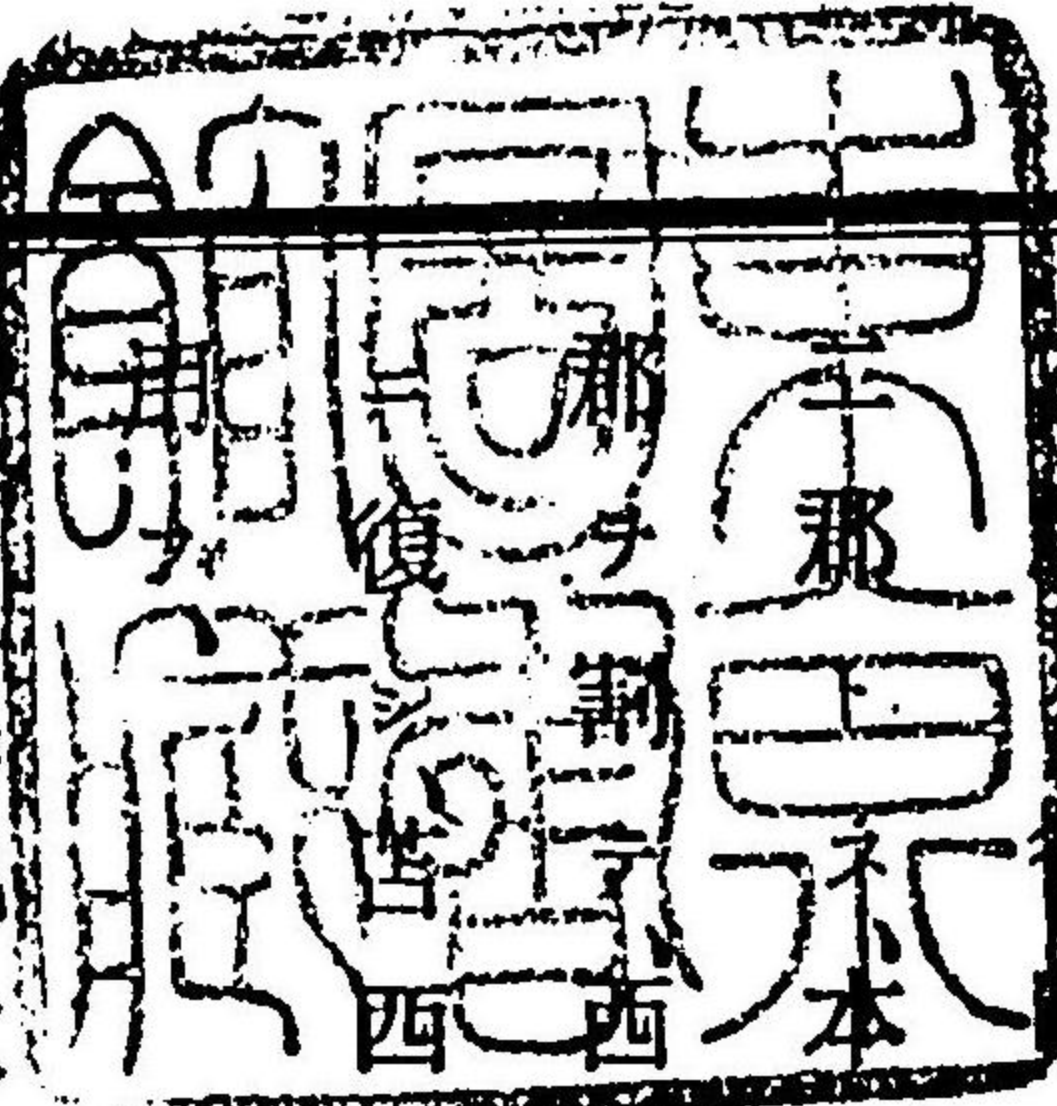
白米田

郡界

西西條郡地誌

私立西西條郡教育會編輯

(一) 沿革



本郡ハ往昔時 苦田郡ト稱セシガ、貞觀五年、割テ苦東苦西ノ
郡ハ即チ苦西郡ニ屬セリ、寛文元年、更ニ苦西
郡ヲ割リ、西
西條西北條ノ二郡トス、後藩主森長繼、其舊稱
復シテ
郡ト稱セシガ、元錄十一年、復改メテ今ノ稱ヲ

足利氏執政ノ時、興國十九年、山名時氏ニ屬ス、元中九年、赤
松義則、山名氏ニ代テ守護職トナリ、嘉吉元年、山名教清、又
之ニ代ル、織田氏ノ時、毛利元徳ニ屬セシガ、豊臣氏ノ時ニ

迨ンデ、浮田秀家ニ屬ス、徳川氏ノ時、慶長五年、小早川秀秋
之ヲ領ス、其子秀詮卒シテ嗣ナク、國除カレ、森忠政之ヲ領
ス、元録十年、森氏國除カレ、松平長矩代テ之ヲ領ス、享保十
二年、松平長熙封土ノ半ヲ致セシヨリ、本郡ノ北部及西部
諸村ハ、悉ク幕領ニ歸セリ、徳川氏大政奉還ノ後、松平氏采
邑ヲ奉還ス、是ニ於テ、朝廷新ニ津山縣ヲ置キテ其舊領ヲ
管セシメ、又倉敷縣ヲシテ舊幕領ヲ管セシメシガ、明治四
年、北條縣ヲ津山ニ置クニ及ヒ、悉ク其管轄ニ歸シ、明治九
年四月十四日、岡山縣ニ合併シ、更ニ其管轄ニ屬セリ、

(二) 疆 域

東ハ東北條西北條ノ二郡ニ接シ、北ハ因幡國知頭郡及ヒ

伯耆國河村郡ニ隣リ、西ハ大庭郡ニ聯リ、南ハ久米北條久
米南條ノ二郡ニ界ス、

(三) 廣 袤

東西三里二十六町餘、南北八里十五丁餘、周廻二十一里餘、
面積二十餘方里アリ、

(四) 區 劃

明治二十二年六月以前ハ、村數五十三ナリシカ、村制施行
ニ際シ、合シテ十三村五十一大字トナル、即左ノ如シ、

村 名 大字名

二宮村

院庄村

院庄、戸嶋、神戸、

郷村

芳野村

大野村

小田村

中谷村

久田村

富村

泉村

奥津村

羽出村

上齋原村

下原、薪森原、原、河本、高山、

布原、吉原、古川、宗枝、真加部、寺元、

竹田、圓宗寺、和田、貞永寺、土居、瀬戸、

上森原、下森原、小座、馬場、塚谷、

山城、入、中谷、

久田下原、久田上原、黒木、河内、土生、

富西谷、富東谷、富仲間、大楠、

箱、西屋、女原、至孝農、養野、井阪、杉、

奥津、奥津川、西、長藤、下齋原、

羽出、羽出西谷、

反別 (五) 田圃

田 二千四十六町二段八畝十九步

圃 二百六十三町一畝一步

山林 一万五千四百八十八町九段二畝十六步

地價

田 百十八万四千七百四十五圓六十一錢五厘

圃 七万七千二百四十九圓五十九錢四厘

山林 八千三百三十圓三十五錢二厘

(六) 戸口

戸數 三千六百八十九戸

人口 一万八千三百三十一人

(七) 地勢地味

中央以北、因幡伯耆ノ國境ニ至ル間ハ、峯巒重疊シテ田圃甚タ少ナク、溪谷僅ニ相通シ、道路險隘ニシテ、往來運輸ノ便ニ乏シケレバ、南部ハ、地勢概テ平坦ニシテ、田野開ケ、穀果一トシテ生熟セザルハナシ、就中、院庄、二宮、芳野、郷、大野、諸村ノ如キハ、地味頗ル膏腴ナリ、

(八) 氣候

南部ハ概テ寒暖中ヲ得レバ、北部山間ノ地ハ、嚴冬ノ際、寒氣頗ル烈シク、因幡伯耆ノ國境ニ至リテハ、積雪數尺乃至丈餘ニ及ビ、人家其中ニ埋没スルユトアリ、

極 暑

極 寒

南部 九十二三度

三十一二度

北部 八十四五度

二十七八度

(華氏寒暖計ニ據ル)

(九) 山 嶽

山嶽中、高サ一百丈以上ノモノヲ、左ニ列擧ス、

泉ヶ山

泉村大字養野ニ在リ、縣下著名ノ高山ニシテ、直立三百六十丈、高ク群峯中ニ屹立シ、其支脈四境ニ亘ル、前面ハ雜木繁生シ、背面ハ巨巖重疊シテ、頗ル風致アリ、

三國ヶ山

上齋原村ノ北端ニアリ、本州及ヒ因幡伯耆ノ三國ニ跨ル、因テ此名ヲ得タリ、直立三百四十丈餘、其山脉伯耆國大山ニ連ル、

於呂山

奥津村大字奥津ニアリ、直立二百五十丈、其山脉泉山ニ連ル、

中谷山

一ニ雨ヶ山ト稱ス、中谷村大字中谷ニアリ、直立百八十八丈餘、其形富士山ニ似タルヲ以テ、中谷富士ノ稱アリ、

中屋山

大野村大字貞永寺ノ西北ニアリ、全山樹木ヲ生ゼス、其

山脉泉山ニ連ル、

巖山

富村大字富西谷ノ西北、大庭郡ノ境ニ聳ニ、全山樹木ヲ生ゼズ、

雲井山

大野村大字貞永寺ノ西方ニ在リテ、高畑山ト東西相對ス、其山脉泉山ニ連ル、

高畑山

大野村大字貞永寺ノ東方ニアリテ、老松繁茂ス、其山脉泉山ニ連ル、

不溜山

富村大字富西谷富東谷ノ境ニアリ、群峯中ノ高山ニシテ、山頂遙ニ南海及北海ヲ望ムベク、眺望頗ル佳ナリ、

三上山

上齋原村ノ西方ニアリ、其山脉三國山ニ連ル、

人形山

上齋原村ノ東北ニアリ、高サ百三十丈餘、其山脉、東ハ三國山ニ連リ、西ハ伯耆國大山ニ亘ル、彼ノ伯耆國ニ通スル、有名ナル人形岨ハ、即チ是ナリ、

其他ハ扇山(富村大字富東谷ノ西北ニ位ス)、大岨山(富村大字楠ノ東方ニアリ)、大罫山(泉村大字至孝農ノ北方ニアリ)、

檜山(郷村大字高山ノ西北ニアリ)、湯嶽(奥津村大字奥津川ノ西北ニアリ)、放山(奥津村大字下ノ齋原ニアリ)、安加和世

山(上齋原村ノ東方ニアリ)、蟋蟀山(羽出村ノ北ノ方ニアリ)、竹谷山(羽出村ノ西ノ方ニアリ)、等ナリ、

(二)山林

中谷小田兩村以北ハ、一体ニ山林ニ富ミ、木材ノ産出頗ル多ケレド、別ニ著大ノモノナシ、其稍有名ナルモノハ、左ノ如シ、

檜山

富村ニアリ、官有ニ屬ス、反別三百町餘、巨大ノ雜樹繁生セリ、

上杉林

富村大字富西谷ニアリ、官有ニ屬ス、東西十六丁、南北四十丁アリ、杉縦樟等ノ良材ニ富ム、於呂林

奥津村大字奥津ニアリ、反別五十一町餘、杉栗ノ類最多ク、其他雜木繁茂セリ、

高畑山

大野村大字貞永寺ニアリ、官有ニ屬ス、東西五丁、南北十五丁アリ、巨大ノ松樹ヲ産ス、其大ナルモノハ、擁圍八尺以上ニ及フモノアリ、良好ナル松茸ヲ産スルヲ以テ有名ナリ、

官林

泉村大字養野ニアリ、民有ニ屬ス、東西二十丁、南北二十三丁アリ、杉檜ノ良材ヲ出ス、

中津江林

上齋原村ニアリ、官有ニ屬ス、東西五丁、南北三丁アリ、杉ノ巨木ヲ産ス、

小田草山

大野村大字馬場ニアリ、官林ニ屬ス、東西四丁、南北八丁餘、檜ノ良材ニ富ム、

仙形山

芳野村大字眞加部ニアリ、官有ニ屬ス、東西一丁、南北五丁、老松山巔ニ繁茂シ、松茸ヲ産ス、

(二) 原野

原野ノ記スベキモノ、二三アリ、
八頭上ノ鳴

上齋原村三國山ノ南麓ニアリ、東西殆ント一里、南北二里餘、青草茂生シテ、頗ル牧牛ニ適ス、

大神宮原

奥津村大字奥津ノ東、泉山ノ麓ニアリ、東西二十丁、南北七丁餘、青草繁茂セリ、

乃登呂原

富村大字富西谷ニアリ、南北十二丁、東西二丁餘、平坦ニシテ、萱茅茂生セリ、

(三) 河流

吉井川

源ヲ上齋原村人形山ヨリ發シ、流レテ奥津川トナリ、羽

出村ニ至リ、羽出川ト相會シ、南流シテ久田村ヲ經、久田川ノ稱アリ、曲折迂回、郡ノ中央部ヲ南流シ、郡ノ南端、久米北條郡ノ境ニ至リ、折レテ東ニ向ヒ、二宮村ニ至ツテ、西北條郡ニ入り、又錦川ヲ稱アリ、此川ハ、縣下三大川ノ一ニシテ、幅廣ク、水深シト雖、上流ハ水勢頗ル急ニ、且巖石水中ニ突出スルヲ以テ、舟筏ヲ通スル能ハズ、泉村大字箱ヨリ、漸ク筏ヲ通シ、中谷村大字入ヨリ、始メテ舟楫ノ便アリ、此川水源遠キヲ以テ、夏日ト雖、乾涸ノ憂ナク、沿岸ノ村落、悉ク其水利ヲ蒙ラザルハナシ、實ニ天與ノ恩流ナリ、

香々美川

源ヲ泉山ノ東北ニ發シ、西北條郡香々美北村大字越畑
ヲ經テ、本郡大野村ニ入り、村ノ中央ヲ南流シ、芳野村ニ
至テ久田川ト相會ス、水源ヨリ此ニ至ルマデ、六里十八
丁餘アリ、此川水淺クシテ、舟楫ノ便ナク、唯僅ニ筏ヲ通
ズルノミ、然レモ沿岸ノ諸村、皆灌溉ヲ此川ニ取ル、

登美川

源ヲ富村大字富東谷ノ山溪ヨリ發シ、南流シテ白賀川
ト相會シ、富仲間ヲ經テ、大庭郡樫野村ニ入り、水源ヨリ
三里二十六丁餘アリ、

余川

源ヲ富村大字富西谷ノ西北ニ發シ、南流シテ大楠ノ二

部落ヲ經、大庭郡樫野村ニ入り、水源ヨリ二里三十一丁
餘アリ、

羽出川

羽出村ノ蟋蟀山ニ發源シ、東南ニ流シ、荒川トナリテ、吉
井川ニ入ル、其間二里三十丁餘アリ、

西谷川

源ヲ羽出村ノ岩卷山ヨリ發シ、大字羽出西谷ヲ貫流シ
テ、羽出川ニ注グ、

山人川

大野村大字貞永寺ノ山人谷ニ發源シ、村ノ西端ヲ南流
シ、芳野村大字寺元ニ至ツテ、香々美川ニ會ス、

別所川

源ヲ小田村大字上森原ニ發源シ、上森原下森原二部落ノ境ヲ流下シ、中谷村大字入ニ至ツテ、吉井川ニ入ル、

中谷川

中谷村大字中谷ノ中谷富士ニ發源シ、東流里許ニシテ、字湯指ニ至リ、吉井川ニ入ル、

高山川

一名ヲ黒川ト呼ブ、源ヲ檜山ニ發シ、大字高山、河本、原、薪森原等ノ諸部落ヲ過キ、大字下原ニ至ツテ、吉井川ニ入ル、

紫竹川

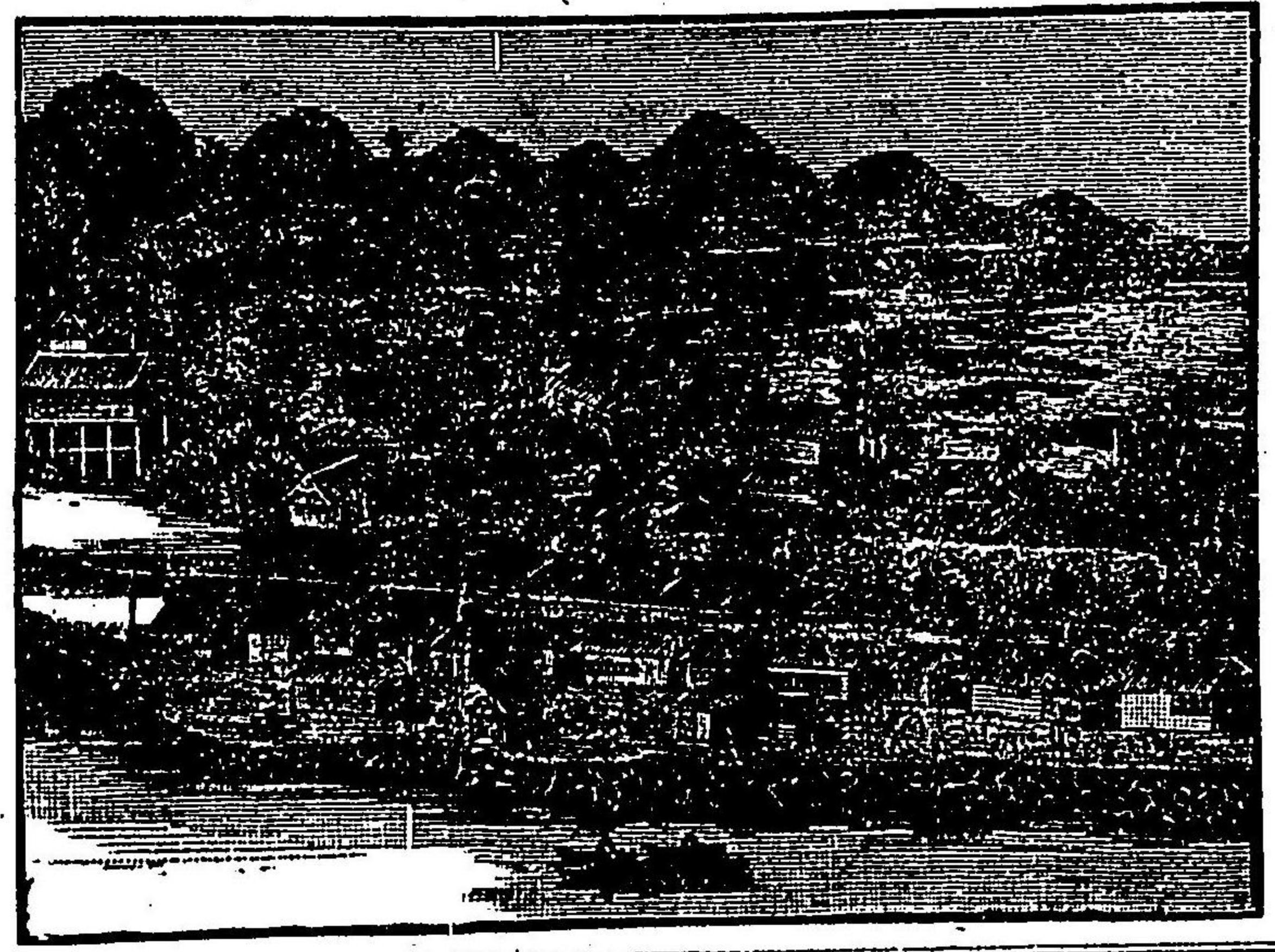
西北條郡田邑村ヨリ來リ、二宮村ニ至リ、南流シテ村ノ中央部ニ至リ、東折シ、字中原北ニ至リテ、再タヒ西北條郡西苦田村ニ入ル、

(三) 有名村落

二ノ宮

二ノ宮ハ津山ノ西十數丁ニアリ、國道ニ沿ヒ、錦川ヲ背ニシテ、商戸櫓ヲ并ハ、宇那提森、高野神社等アリテ、

二ノ宮ノ景



郡中第一ノ勝地ナリ、

院庄

院庄ハ國道ニ沿ヒテ、人家其兩側ニ並列シ、作樂神社其北ニ在リ、古ヨリ有名ノ村落ナリ、

奥津

奥津ハ奥津村ニアリ、伯耆往來ニ沿フ、溫泉場アルヲ以テ著名ナリ、

竹田

竹田ハ大野村ノ西南ニアリ、郡役所、坪井警察分署、津山區裁判所出張所等ノ所在地ナルヲ以テ、郡民常ニ輻湊シ、又有名ノ一村落ナリ、

其他久田村ノ字谷合、上齋原村ノ字本村ハ、伯州往來ノ要路ニ當リ、商旅ノ足ヲ留ムル所ナリ、

(四) 道路

國道

西北條郡西苦田村大字小田中ヨリ、松原ヲ過グルコト十丁許ニシテ、二ノ宮樓町ニ至リ、字天王鼻ヨリ、稍左ニ向ヒ、院庄村ヲ過キ、吉井川ニ架セル土橋ヲ渡リテ、久米北條郡久米村大字宮尾ニ入ル、此間ノ里程二十六丁餘アリ、

伯耆道

二ノ宮村字天王鼻ヨリ、國道ヲ離レテ西北ニ入り、院庄

村大字戸嶋ヲ經、芳野村大字布原ニ入り、大字古川ニ至
 ヲテ、院庄村大字神戸ヨリ北ニ通ズル里道ト相會シ、北
 ニ折レ、大字寺元ヲ過ギ、大野村大字竹田ニ入ル、二ノ宮
 ヨリ此ニ至ルマデ、一里十八丁餘アリ、此間ノ道路、近時
 大ニ改修ヲ加ヘ、車馬ノ往來頗ル便宜ヲ得タリ、
 夫レヨリ北行シテ小田村大字塚谷ト、久田村大字久田
 下原ノ境ニ至リ、鳥越坂アリ、坂路甚急ニシテ、行人相艱
 ム、坂ヲ下リ久田川ニ溯ツテ北行シ、久田村字谷合ニ至
 ル、竹田ヨリ此ニ至ルマデ二里二十一丁アリ、
 此道久田上原ヨリ二岐ニ分レ、泉村大字、杉、井阪、養野等
 ヲ經テ、奥津村ニ至リ、一ハ久田川ノ架橋ヲ渡リ、久田村

大字黒木ヨリ、泉村大字箱、西屋、女原、至孝農ヨリ羽出村、
 字、躍堂ニ至リ又分レテ二岐トナリ、一ハ西北ニ向ヒ、羽
 出村大字羽出ノ中央ヲ貫キ、國境田代岨ヲ越ヘ、伯耆國
 河村郡ニ入り、一ハ羽出川架橋ヲ渡リ、北ニ向ヒテ、奥津
 村大字奥津川西ニ至ル、谷合ヨリ此ニ至ルマデ、三里十
 六丁アリ、
 奥津ヨリ一ハ長藤ヲ經テ、下齋原ニ至リ、一ハ奥津川西
 ヲ經テ、下齋原ニ至リ、是ニ於テ二岐相會シ、上齋原村ニ
 入り、村ノ中央西南部字谷田口ニ至ツテ、又分レテ二岐
 トナリ、一ハ奥津川ノ上流ニ溯ツテ東北ニ向ヒ、因幡國
 智頭郡ニ入り、一ハ西北ニ向ヒ、人形山ヲ越ヘ、伯耆國河

村郡ニ入ル、二宮村ヨリ此ニ至ルマデ、十一里十三丁餘アリ、

富往來

久米北條郡久米村大字宮尾ヨリ、國道ヲ離レ、吉井川ノ西岸ヲ溯リテ、北ニ向ヒ、郷村大字原ヨリ、中谷村大字山城ニ入り、大字入ニ至ツテ、小田村大字小座ノ伯耆道ヨリ通ゼル里道ト相會シ、大字中谷ニ至リテ、二岐ニ分レ、一ハ西行シテ大庭郡檉野村ニ入り、一ハ北向シテ九折此ト稱スル峻坂ヲ越ヘ、富村大字富東谷ニ入り、富西谷ニ至ツテ、泉村大字箱ヨリ通スル里道及羽出村大字羽出ヨリ通スル里道ト相會シ、西北ニ向ヒテ、大庭郡神湯

村ニ入ル、

香々美往來

芳野村大字寺元ヨリ、大野村大字竹田、圓宗寺、和田等ヲ經テ、西北條郡香々美南村ニ入ル、

(五) 神社

高野神社

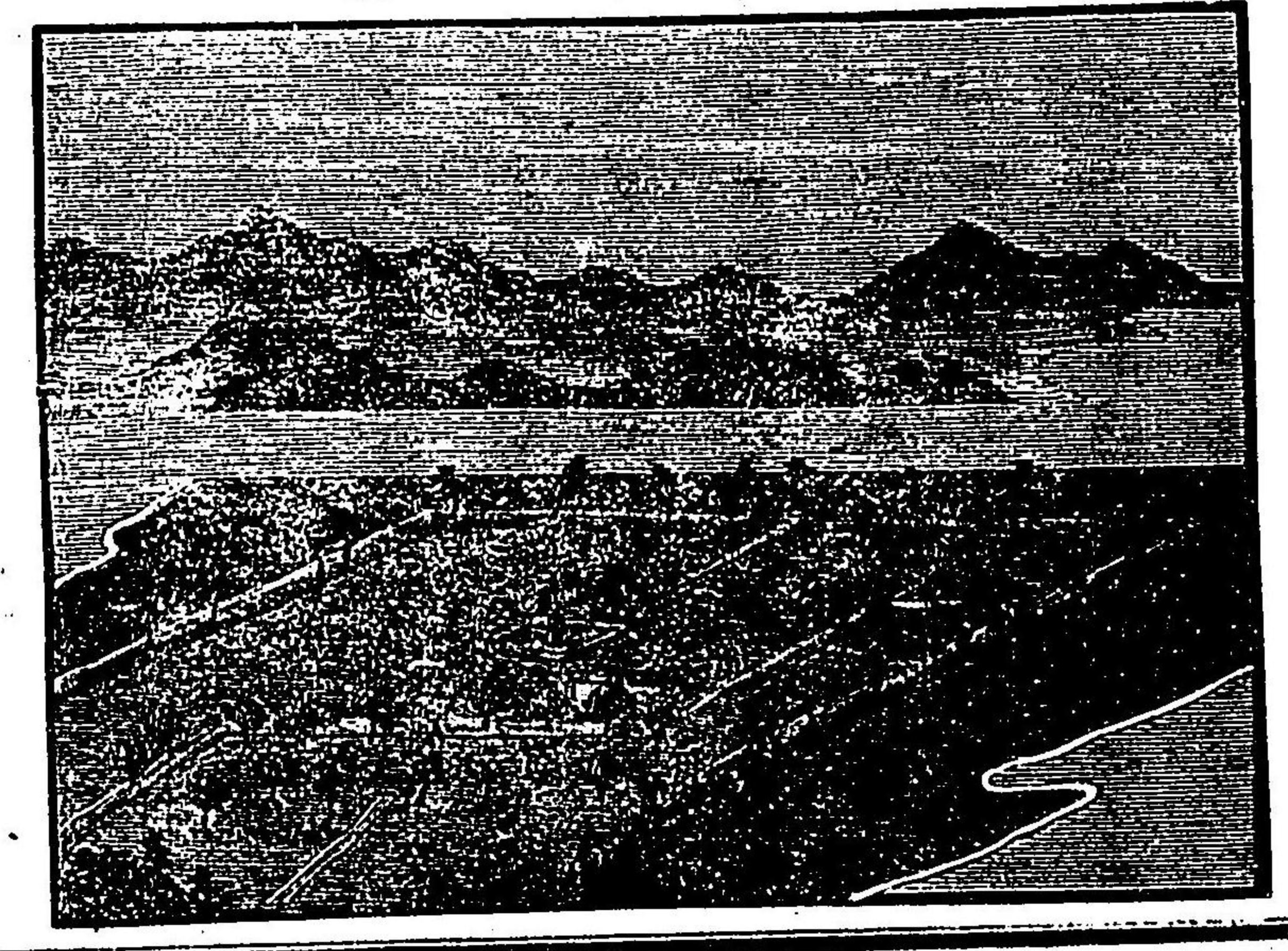
二ノ宮村ニアリ、大名革命ヲ祭ル、式内神社ニシテ縣社ニ列ス、安閑天皇ノ二年、之ヲ創建ス、社地廣濶、規模頗ル宏大ニシテ、本國有名ノ大社ナリ、其社門ハ、源賴朝、飛騨内匠ヲシテ築カンメシモノニシテ、今尙存在セリ、此社往古ヨリ、常ニ神馬ヲ畜ヒ、毎歲祭日、神幣ヲ馬背ニ奉ジ、

以テ神幸ノ式ヲ舉ク、社門ヨリ華表ニ至ルノ間丁餘、兩側ニ櫻樹ヲ栽ユ、花時ノ風光最佳ナリ、

作樂神社

院庄村大字神戸ニアリ、社格縣社ニ列ス、明治二年四月、藩主松平慶倫ノ創建セシモノニシテ、後醍醐天皇ヲ祭リ、兒嶋高德ヲ配祀ス、名蹟ナルヲ以テ、遠近ノ志

院庄村作樂神社ノ圖



士、來リ賽スルモノ、常ニ多シ、社門ノ外、櫻樹路ヲ夾ム、花時爛熳、以テ公ノ幽魂ヲ慰スルニ足ル、

布施神社

富村大字富西谷ニアリ、素盞鳴命、櫛稻田媛命ヲ祭ル、規模ノ宏壯ナルヲ、高野神社ニ亞グ、神殿ノ後ニ一ノ巨石アリ、相傳フ、人若シ之ニ觸ルレハ、忽チ病ヲ獲ト、故チ以テ、修造ノ時ト雖、動カス能ハス、或ハ曰フ、石下神寶ヲ藏スト、

小田草神社

小田村大字馬場ニアリ、高皇產靈神、神皇產靈神、天兒屋根命、天太玉命、少彥命ヲ祭ル、源賴朝及北條氏累代之ヲ

崇敬シ、松平氏亦深ク崇信セリ、社格郷社ニ列ス、

(六) 佛閣

金剛頂寺

中谷村大字山城ニアリテ眞言宗ナリ、大寶三年(或曰和銅七年)僧鑑眞ノ開基ニ係ル、境内廣潤ニシテ、堂宇壯嚴ナリ、其寺門ハ、飛驒内匠ノ築造セシモノト云フ、慶長八年、森氏當國ニ封セララル、ニ及ヒ、石高五十石ヲ附與ス、其後幕領トナリ、更ニ石高ヲ増シ、尙山林等ノ寄附アリ、シガ、明治維新後、此典ヲ廢セララル、

(七) 生業

郡中第一ノ生業ハ農ニシテ、之ヲ業トセルモノ、全戸數ノ

八九分ニ居リ、男女等シク耕作ヲ事トシ、唯間隙ヲ以テ、男ハ採薪ニ從事シ、女ハ紡績裁縫ニ從事スルノミ、蠶桑ノ業未ダ甚ダ盛ナラズト雖、人々既ニ其利益アルヲ知り、大抵之ヲ飼養セザルトコトナキニ至レリ、茶ノ製造ハ中谷村ヲ最トシ、木炭ノ産出ハ久田村以北ニ多シ、要スルニ南部地方ハ耕作ニ利アリト雖、薪炭其他ニ缺乏多ク、只米麥ノ収利ヲ以テ、百般ノ需用ニ供セザルヲ得ズ、北部地方ハ、米麥ノ利益少ナシト雖、薪炭其他ノ天産物ニ富メルヲ以テ、其生計却テ難カラズ、工商ノ如キハ、其數甚少ナク、偶々コレアルモ、多クハ農業ヲ兼ヌルモノニシテ、專業ノモノハ、寥寥指ヲ屈シテ數フベキノミ、

(六) 産物

産物ハ米麥ヲ主トシ、其他院庄村ノ水瓜、中谷村ノ茶、久田村以北ノ木炭、材木、楮、貞永寺松茸、富、奥津、羽出地方ノ牛、木地物等ハ、産額多クシテ、其名稍著シキモノナリ、

米麥(院庄芳野郡大野二ノ宮小田)、豆(院庄芳野小田)、綿(院庄大野)、菜種(院庄大野二ノ宮)、西瓜、茄子(院庄芳野)、

南瓜(院庄二ノ宮)、瓜(院庄芳野二ノ宮)、甘薯(二ノ宮)、大根(院庄)、繭糸(院庄芳野郡大野中谷)、藍、足

駄緒、松茸(大野)、石灰(大野小田)、粟(芳野小田)、茶(中谷)、楮材木(中谷久田)、薪炭

(中谷久田上齋原)、牛馬(富羽出奥津泉中谷)、蕨(富羽出奥津上齋原)、獨活(富上齋原)、苧麻(奥津上齋原)、

欵冬、薇、鉄香茸(上齋原)、木地物(羽出富奥津)、栗(富奥津)、銅(久田)、皖山椒魚

椎茸(富)、

(五) 鑛山

鑛山ハ上齋原村ノ榮金山、金吉山、池川山、國一山、砂鉄、久田村大字久田下原ノ草谷銅山、同大字土生ノ坂谷、金山ノ二銅山、泉村大字養野ノ日名銅山、富村大字富西谷ノ秋谷銅山、羽出村大字羽出ノ昆盛銅山、中谷村大字中谷ノ芦谷銅山、小田村大字小坐ノ淵長銅山等アレ、皆産額多カラズ、其中、草谷銅山ヲ以テ稍盛ナリトス、上齋原ノ鉄山ハ、舊幕時代、津山藩ノ直轄鉄山ニシテ、頗ル盛大ヲ極メタリシガ、現時ハ大ニ衰頽セリ、

(四) 人情風俗

活潑ニシテ、頗ル同郷相愛シ、一致團結スルノ風アリ、

(三) 古跡

美作國府趾附兒島高德ノ舊跡

院庄村大字神戸ノ東部、宇大東門、御館ニアリ、此地、古昔
神戸ノ郷院庄ト云フ、本州政務所ノアリシトエロナリ、
元弘二年三月、後醍醐天皇、隱岐ニ徙サレタマヒシキ、
車駕此地ニ駐ル、兒島備後三郎高德公、駕ヲ奪ヒ、義兵ヲ
舉ゲントシテ果サズ、夜御館ニ入り、櫻樹ヲ白シ、天莫空
勾踐、時非無范蠡ノ二句ヲ題シ、以テ宸襟ヲ慰メ奉リシ
舊蹟ナルヲ以テ、其名天下ニ顯ル、後貞享五年七月、森氏
ノ老臣、長尾隼人、舊蹟ノ湮滅ニ歸スルヲ恐レ、碑ヲ建テ
公ノ至誠ヲ表セリ、

宇那提森

二宮村高野神社ノ境内ニ棕ノ古木アリ、之ヲ宇那提森
ト云フ、相傳フ靈木ナリト、昔寶龜中、光仁帝嗣ナシ、皇子
ヲ高野神社ニ祈ル、后宮、夢ニ棕樹ヲ見ル、後皇子降誕ス、
因テ又兒乞森ト稱ス、是ヲ以テ領主、地頭等、古來之ヲ崇
敬セリ、貞享中、森氏垣ヲ築キ、且碑ヲ建テ、之ヲ不朽ニ傳
フ、

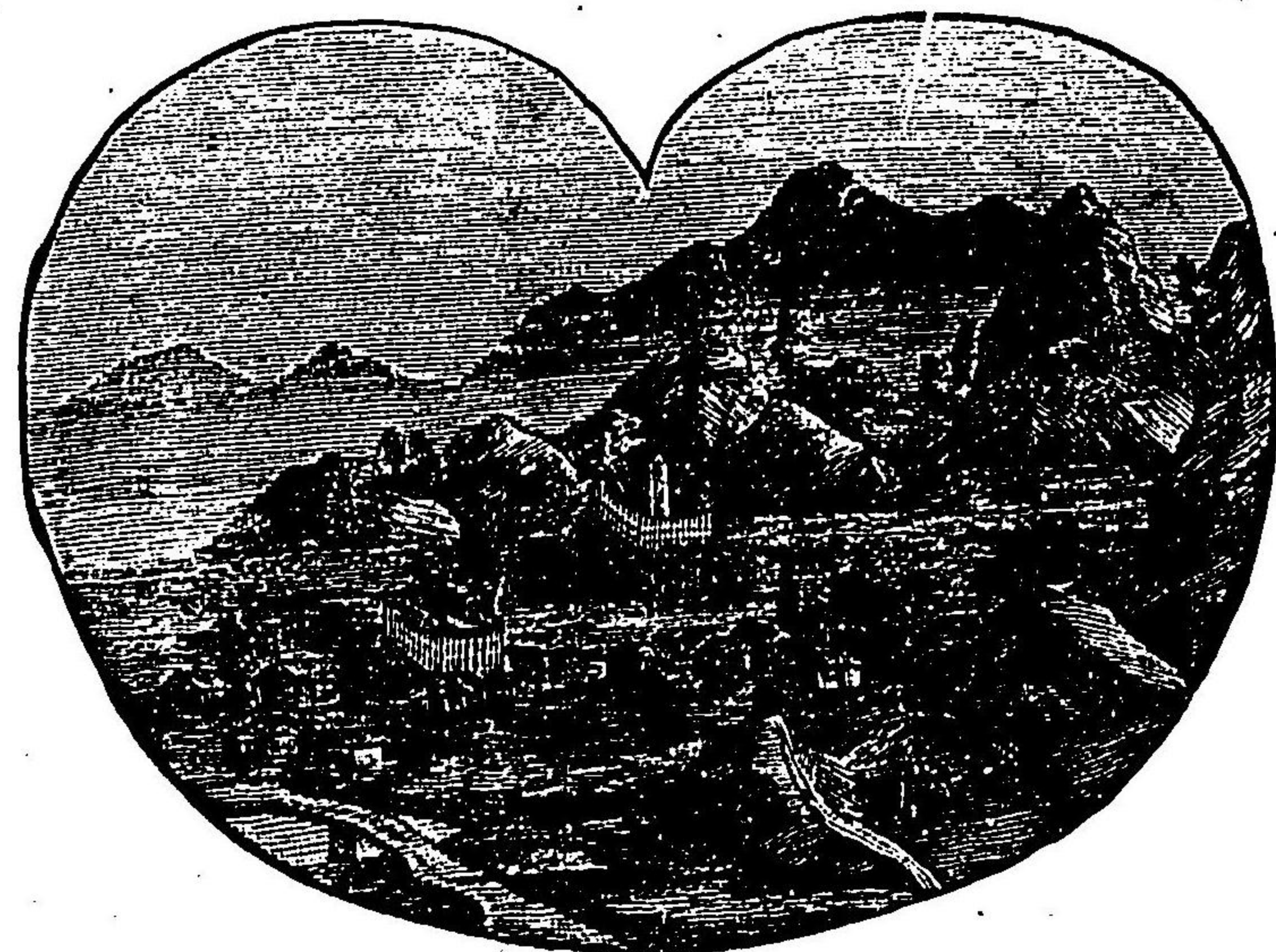
女院

院庄村大字院庄ノ北方、田圃中ニ小丘アリ、土人呼テ女
院ト云フ、古昔承久ノ役、後鳥羽院、隱岐ニ徙サレタ
マヒシキ、鸞輿此地ニ駐ル、偶皇妃薨ズ、因テ此地ニ葬リ
シト云フ、

近衛殿

中谷村大字中谷ニアリ、相傳フ、昔後醍醐帝ノ隱岐ニ徙サレタマフヤ、法大寺三位爲忠、花山院大納言師賢、近衛關白經忠ノ三公、本村弘秀寺ノ住僧明憲法師ヲ慕ヒ、來ツテ帝位ノ恢復ヲ謀ル、會賊ノ知ル所トナリ、遂ニ此地ニ自殺ス、其後、藤原藤房卿、亦明憲法師ヲ

中谷村近衛殿ノ景



慕フテ此地ニ來リ、一社ヲ創立シテ國家ノ安寧ヲ祈レリト、後村民相謀リ、三公及ヒ藤房卿ヲ此社ニ合祀ス、今ノ老男山神社即チ是ナリ、弘秀寺ノ遺跡

中谷村大字中谷字寺山ニアリ、神龜元年三月ノ開基ニシテ、規模頗ル宏壯ナリシガ、今ハ唯觀音堂一字アルノミ、中ニ木佛ヲ安置ス、巨大ナルヲ近國比類ナシ、

藤房塚

中谷村大字中谷字近衛殿ニアリ、明治十八年三月、村民耕地ヲ開墾セントシ、誤テ磁柩ヲ發掘ス、上ニ万里小路藤房卿ノ墓誌アリ、後屢官省ノ鑒定ヲ經レテ、未ダ判然

タラズ、

白眼松

院庄村大字院庄ノ東部、田隴中ニアリ、昔慶長年間、森氏ノ老臣、井戸宇右衛門、同シク家臣、名護屋九右衛門ト此地ニ鬪ヒ、九右衛門敗死ス、宇右衛門亦君命ヲ以テ殺サレ、其墓趾南北ニ相對シ、各古松一株アリ、土人稱シテ白眼松ト云フ、

貞孝母子之碑

院庄村大字院庄ニアリ、昔文久元年四月、院庄村農島田馬之丞ナルモノ、罪アリ獄ニ繋ガル、其妻女悲泣シテ止マズ、遂ニ自殺シテ以テ其罪ヲ贖ハント欲シ、共ニ刃ニ

伏シテ死ス、藩主松平慶倫之ヲ嘉シ、即ケ馬之丞ヲ赦シ、俸米ヲ給ス、慶應三年、慶倫又其臣鞍懸吉寅ニ命シテ、文ヲ撰バシメ、碑ヲ建テ、其貞孝ヲ旌ハセリ、

目崎城趾

郷村大字下原ニアリ、其築城年月及居守セシモノ、名詳ナラズ、山頂頗ル眺望ニ宜シキヲ以テ、春候杖ヲ曳クモノ頗ル多シ、

小田草城趾

小田村大字馬場ノ北方ニアリ、弘治年間、浮田直家ノ將、齋藤近實ノ居城趾ナリ、

西屋城趾

泉村大字西屋ニアリ、齋藤近實浮田氏ノ爲メニ居守シ、毛利氏ノ將、吉川、小早川等ニ陷セラレシトユロナリ、

葛下城趾

中谷村大字山城ニアリ、天正年間、毛利輝元ノ磨下、中村大炊助頼宗ノ居城趾ナリ、

院庄城趾又搦城ト稱ス

院庄村大字院庄ニアリ、正平年間、赤松貞範ノ將、江見景信之ヲ守リ、南朝ノ降將、山名時氏ノ爲メニ陷セラレシ城趾ナリ、

搦城趾

大野村大字圓宗寺ニアリ、天正年間、浮田直家ノ屬城ニ

シテ、毛利氏ノ兵ト戦ヒシトユロナリ、

(三) 奇景

通り巖

上齋原村ニアリテ、東方因幡國知頭郡ヨリ來リ、三國山ノ南麓ヲ西ニ走リ、或ハ谿谷、或ハ山腹ヲ蜿蜒屈曲シ、伯耆國河村郡三徳山ニ至リテ止ム、其間一ノ斷絶ナク、延長シテ殆ソド六里ニ亘リ、恰モ萬里長城ノ如シ、

蝙蝠巖

富村大字富東谷ノ蝙蝠谷ニアリ、長サ八間餘、幅八間餘ノ巨巖、前面ニ突出シ、其下空虚ニシテ、自然ニ一大廡ノ形ヲナシ、巖上樹木ヲ生シ、巖下ニ小祠アリテ、頗ル奇景

ナリ、

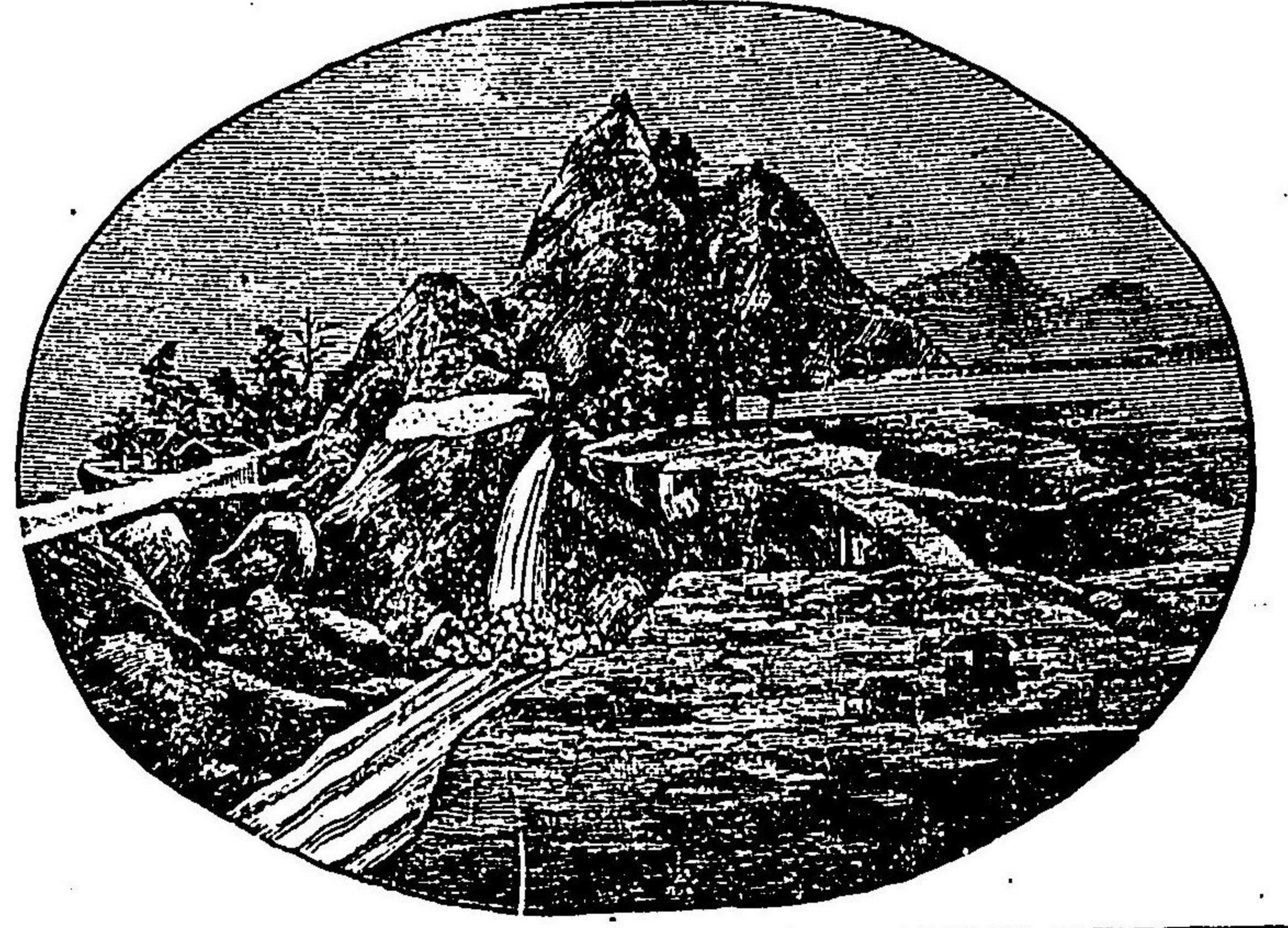
立巖

羽出村大字羽出ニアリ、高サ六丈廣サ三丈餘アリ、疊々トシテ、箱ヲ重キタルカ如ク、處々ニ矮松ヲ生シ、頗ル奇觀ナリ、

大釣

奥津村大字奥津川西ニ在リ、奥津川南流シテ此ニ至リ、狹隘トナリ、直下シテ瀑

奥津村大釣ノ景



二ノ宮松原

布トナル、高サ五丈餘、幅一丈餘アリ、瀑下深潭ヲナス、廣サ六十間許、是ヨリ下流ノ鮎鱒等、毎年茲ニ至リ、復々登ルヲ能ハズ、故ニ又鮎回ノ稱アリ、兩岸奇崑怪石突兀トシテ聳立シ、矮松雜樹其間ニ茂生シ、實ニ天然ノ風光ヲ極ム、潭ニ沿フテ温泉湧出ス、大釣ノ温泉即チ是ナリ、

男山女山

津山市街ノ西端ヨリ、二ノ宮ニ至ル間、喬松道ヲ夾ミテ並立シ、直線十八町餘、平夷砥ノ如ク、南ハ吉井川ノ清流ヲ隔テ、神南嵯峨ノ諸山ヲ望ミ、北ハ田隴遠ク相連リテ、綠稻黃菜、四時其觀ヲ異ニス、之ヲ郡中ノ名勝トス、

此二山ハ、共ニ大野村大字土居ニアリテ、南北相對峙ス、男山ハ高クシテ、女山ハ稍卑シ、山上共ニ眺望ニ宜シ、就中其最奇ナルハ、女山ノ東南半面、悉ク六角柱狀ノ巨巖相重ナリ、其狀恰モ材木ヲ積ミタルカ如ク、石質堅牢ニシテ、土木ノ用ニ適ス、又間々風致アルモノアリ、

(三) 温 泉

金 湯

奥津村大字奥津ニアリ、奥津川ノ東岸及ヒ河中ヨリ湧出ス、泉色頗ル透明ニシテ、無臭無味ナリ、胃病皮膚病、創傷等ニ宜シ、森侯ノ時、此地ニ別莊ヲ設ケ、大ニ浴場ヲ修治セラレシユトアリシガ、爾來浴場ノ改良ナキヲ以テ、

浴客甚ダ少ナク、只此地ヲ往來スル旅客ト、地方人民ノ入浴スルニ過ギス、

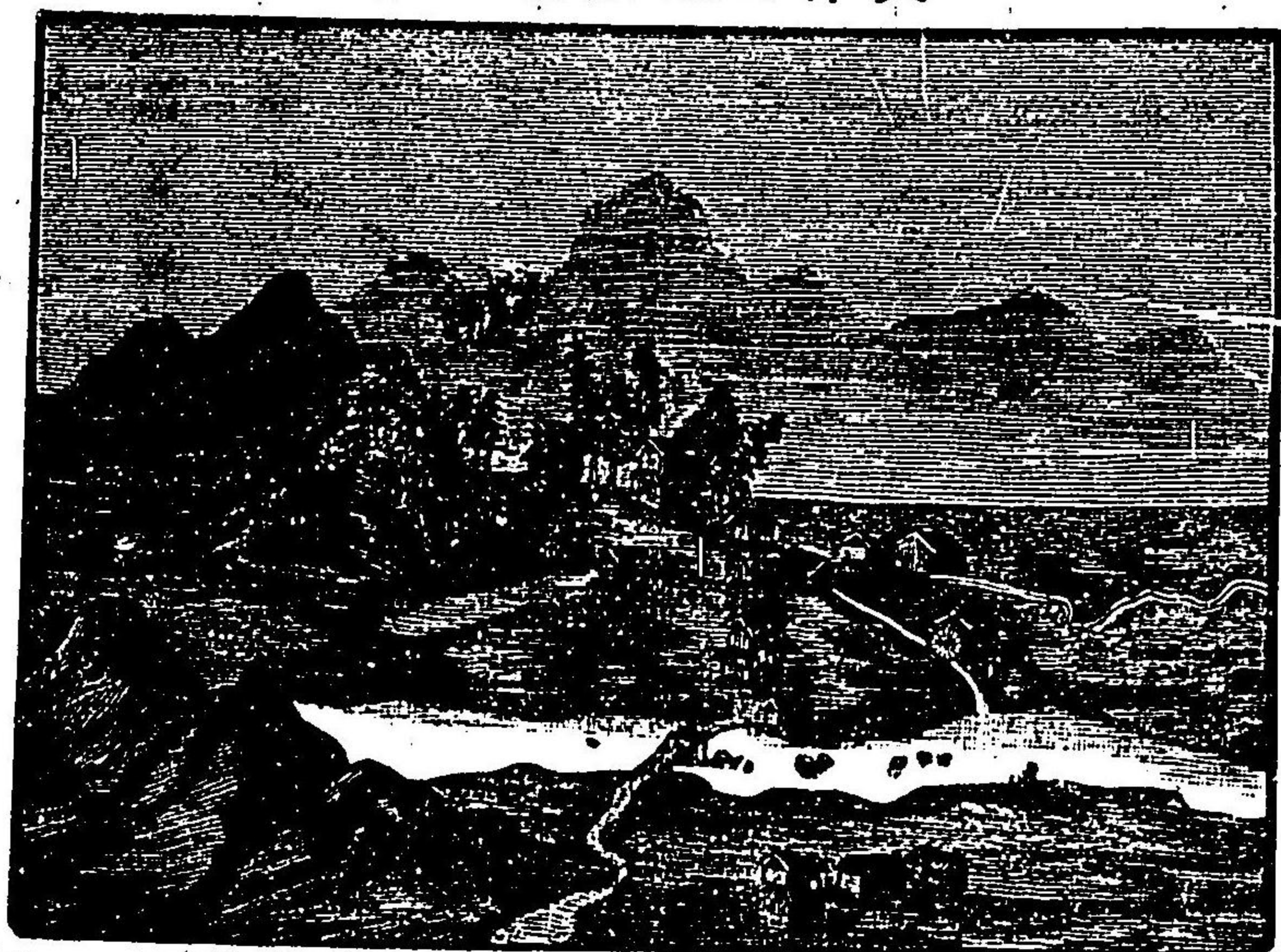
大 釣 湯

奥津村大字奥津川西ニアリ、泉質金湯ニ異ナラズ、此湯其名未ダ江湖ニ傳ハラサルヲ以テ、來浴スルモノ甚稀ナリ、

櫻 湯

上齋原村字湯ノ臺ノ山中

奥津村温泉場ノ景



ニアリ、泉質透明ニシテ、瘡疾創傷等ニ効アリト雖、山間僻隅ノ狹谷ニ在リ、且ツ微温ナルヲ以テ、入浴スルモノ少ナシ、

(三) 瀑布

鮎回、瀑布

奇景ノ項ニ載ス、

岩井瀑布

上齋原村字中津江ノ山中ニ在リ、高サ六丈餘、幅之ニ倍ス、飛水ノ裏面ニ洞窟アリ、洞口高サ二丈、深サ四丈、幅八丈餘アリ、中ニ疊五十枚許ヲ布キ得ヘシ、瀑布ノ兩岸ニハ樹木蔭鬱トシテ繁茂シ、景色頗ル幽邃ナリ、

不動ノ瀧

久田村大字河内ニアリ、上下二段ナナス、上段高クシテ奇ナリ、其高サ三丈餘アリ、

其他ハ泉村大字至孝農ノ凄原瀑布、上齋原村ノ麩瀧、天神瀧、三續ノ瀑布、泉村大字箱ノ箱瀧、富村大字富西谷ノ塔瀧、駒返瀧、大野村大字貞永寺ノ上瀧、中瀧、下瀧等ナリ、

(五) 人物

櫻井新三郎

新三郎ハ、大野村大字貞永寺ニ生ル、人トナリ活潑ニシテ、頗ル氣節アリ、常ニ王室ノ衰運ヲ慨キ、時ヲ得テ之ヲ挽回セント欲ス、偶維新ニ際シ、頗ル王事ニ奔走セリ、明

治元年三月、東山道督將、岩倉具視ニ從フテ、江戸ニ至リ、
 周旋能ク勤ム、憐ムベシ、賊兵ノ暗殺スルトコトナリ、
 遂ニ今日ノ盛世ニ遭ハズシテ死ス、明治二十四年九月、
 朝廷其功ヲ追賞シテ、招魂社ニ合祀セリ、

西條郡地誌畢

戸口生業表

村名	人口	戸数	生業			
			農	工	商	庶業
二宮	一、三八二	二六五	百五十九戸	十八人	六十一人	五人
院庄	一、六八六	三二五	二百五十六戸	十二人	六十四人	六人
郷	一、七四六	三六四	三百六十四戸	十三人	七十人	十人
芳野	一、八一三	三六五	三百四十五戸	十二人	八十八人	十人
大野	二、四四一	四五五	四百五十五戸	十九人	百十五人	二十人
小田	一、三〇一	二四二	二百二戸	十九人	四十一人	五人
中谷	一、二八五	二八〇	百九十八戸	十五人	五十六人	三人
久田	一、七〇八	三七〇	三百六十戸	十六人	七十二人	五人
富	一、四六一	三〇六	三百六戸	三人	四十一人	十人
泉	九八一	二二七	二百二戸	二十人	四十一人	六人
奥津	九三一	二二七	百四十三戸	六人	四十九人	四人
羽出	八二七	一七九	百七十九戸	七人	二十人	三人
上齋原	七六九	一四九	百九戸	二十八人	二十五人	三人

反別地價表

村名	反		別		地		價	
	田	圃	山	林	田	圃	山	林
二宮	七六、八〇〇三二七、一七二八	四三、七六二二	五三、五五六、六五〇	七、四八〇、六八四	一六〇、八七七			
院庄	二五三、一八一九	九、三二二四	一三八、九七九、〇六八	三、五五五、〇九三	一八四、五五四			
郷	二三九、二六〇三二二、五九一六	三二、八二二三	一六〇、七四二、八五八	六、九三三、〇六八	四一九、七八六			
芳野	二八二、五五一〇一七、五六〇一	一〇七、五七二六	一九三、七〇四、七四七	七、六〇四、九三三	四一〇、五四九			
大野	三〇〇、四四一六二七、〇三二七	三五、九七二四	一九四、六七八、七六二	八、八一五、九〇四	五四三、五六一			
小田	二二八、八八〇六四五、六二二五	四三、九四二一〇	六九、七七八、三〇七	一四、八九〇、七七〇	五二二、二七七			
中谷	一一一、八〇二〇三〇、三五一一三	一四、一五一、六一七	六一、七八八、四四五	九、〇五一、八五一	一、五〇六、〇四八			
久田	一一六、六六一六二三、五五〇九	九三〇、二七〇〇	六〇、九二九、〇七八	六、四四一、六二七	一、一三二、七八八			
富	一五三、一四一六二八、二九一七	二五四五、四一〇九	五九、二六四、〇三一	六、八八九、六二八	一、〇一六、五八四			
泉	一一五、六九〇五	八、二二一〇	五三、五〇一、二八九	二、一四四、三八三	六六五、三八一			
奥津	九八、〇二二〇	八、二九〇三二二、四四、一五二八	四三、〇九三、八七九	一、五五一、九八七	六八〇、〇一〇			
羽出	一一三、二四一七二〇、七二一七	二七、九〇二五	三二、二八二、七八七	一、二三一、三六三	五二一、七二五			
上齋原	五六、五八一八	五、三六〇四三八、四〇、四三一八	一八、四四五、七二四	六五八、三〇三	五七七、二二二			

村役場位置、里程、巡查駐在所位置表

村役場位置	郡役所ヨリ村役場ニ至ル里程	巡查駐在所	
		位置	管轄
二宮	一里二十二丁	二宮村	二宮村、院庄村
院庄村大字院庄	一里九丁	二宮村	二宮村、院庄村
郷村大字新森原	二十里七丁	芳野村	芳野村、郷村
吉野村大字古川	四十里四丁	大野村	大野村
大野村大字圓宗寺	二十里一丁	小田村	大字瀬戸、土居、貞永寺、馬場
小田村大字上森原	三十里一丁	小田村	小田村内
中谷村大字入	一里十丁	中谷村	中谷村、大字塚谷
久田村大字久田下原	二里十七丁	富村	富村
富村大字富西谷	四里十丁	久田村	久田村、大字杉、箱、西屋、女原
泉村大字女原	三里二十五丁	久田村	久田村、大字杉、箱、西屋、女原
羽出村大字羽出	五里八丁	羽出村	羽出村、大字至孝農、井坂、養野
奥津村大字奥津川西	六里九丁	奥津村	奥津村、大字至孝農、井坂、養野
上齋原	七里二十一丁	奥津村	奥津村、上齋原村

明治二十五年四月十三日印刷
明治二十五年四月十四日出版

定價金拾四錢

著者

私立西條郡



岡山縣平民

發行人

仁科久造

岡山縣美作國西北條郡津山町
大字堺町十二番邸

發賣所

仁科照文堂支舖

津山町大字堺町

印刷者

遠藤友義 謹

岡山縣岡山市大字東中山下

